

**令和4年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1301

施設名	伊丹市立生涯学習センター（ラストホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展と健康の増進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施 策：生涯学習・スポーツ 主要施策：多様な学習機会の提供		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者人数 (単位： 人)	
	指標の意味	講座・イベント+施設+フィットネスの利用者のべ人数	
	今年度の目標値	192,000	上期の実績値 64,656

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数(人)		337,586	348,925	323,606	16,080	219,140	150,423
貸し室稼働率(%)		39	41	40	23	33	33	
講座開催回数(回)		630	1,019	969	319	627	426	
講座参加者数(人)		18,879	46,119	41,762	7,571	22,252	12,840	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)計画	令和4年度(2022)実績(上期)
収入		使用料収入	266	28,310	44,557	19,182
		事業収入	3,754	9,499	12,861	7,575
		その他	13,028	3,385	48	60
		指定管理委託料	75,763	114,955	110,373	53,061
		①合計	92,811	156,149	167,839	79,878
支出	維持管理	光熱水費	5,077	12,581	22,700	8,591
		清掃等委託料	9,092	22,867	17,816	5,879
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,100	1,473	1,015	145
	運営	人件費	44,387	44,654	39,847	18,158
		事業等経費	26,836	59,522	82,273	32,162
		その他	4,075	7,586	4,188	1,106
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	90,567	148,683	167,839	66,041	
純収支(①-②)			2,244	7,466	0	13,837

			H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入		228	154	150	21	228	27
	(内、使用料収入)		0	0	0	0	0	0
	市の支出		129,013	126,696	147,197	89,126	120,571	53,466
	(内、指定管理委託料)		124,326	123,839	123,389	75,762	114,955	53,061
	実質経費(歳出-歳入)		128,785	126,542	147,047	89,105	120,343	53,439

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	大規模改修において更新された各種館内設備、施設内装などを適切に維持管理できるように努めている。施設管理について、担当部署と協議し随時改善している。	B	協定書・仕様書に基づき適切に施設管理が行われている。必要に応じて市と協議しながら管理状況の改善を図っている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	施設運営に関し他施設での経験と実績を積んだスタッフを配置し、その経験を生かした運営、施設間連携を積極的に行っている。	B	管理運営に必要な人員が適切に配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		A	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防計画の策定や職員間での情報共有、消火器などの各器具の操作練習などを行っている。	B	緊急時に備えた訓練等の準備が整っている。
		避難訓練を実施しているか。	A		A	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	フリースペースの机や椅子を増やし、だれでもいつでも気軽に施設を利用できるように配慮した。また、貸館利用者への丁寧な説明を心がけ、利用促進を図った。	A	利用しやすい環境づくりを進め、サービス向上に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	市民の参画と協働をサポートする事業や他施設との連携企画を積極的に展開した。	B	他施設との連携をはじめ積極的に事業を実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書や個人情報について、適切かつ厳重な管理を行った。また、ホームページから開館時間以外にも申し込みができるようにし、利用者の利便性を図った。	B	適切な情報管理が行われており、ホームページの活用等にも積極的に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	ホームページの活用やチラシ配布等により、収入増を図っている。	B	収支計画に基づき適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	協定書・仕様書に基づき概ね適正な管理運営がなされている。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じ安全安心を最優先に施設管理を行いつつ、着実に事業を実施している。引き続き積極的な事業展開を期待したい。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年8月1日～令和4年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	2Fのフリースペースが以前のように気軽に使えるようになって良かったです(飲食etc)。	今後も皆様が利用しやすい施設運営を心掛けてまいります。
回答者数	いつも利用させていただいておりますが、気配りが良くされた大変良い施設であると思います。講座についても工夫されていると思います。	より良い学びと健康増進の場となるよう一層努めてまいります。
262		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置